



早稲田大学マニフェスト研究所
議会改革調査部会

【地方議会】改革の度合 市・区・町・村議会 TOP20 を公開
上位議会「PDCA サイクル」「住民対話」「なり手不足対策」が特徴
「議会改革度調査 2017」ランキング 早稲田大学マニフェスト研究所調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は11月29日、全国の地方議会の改革の取り組み度をあらかず2017年度「議会改革度調査」ランキングの市・区・町・村議会別のTOP20を公開しました(市は政令市、中核市をのぞく)。



調査結果から、上位議会に大きな変動はないものの、①議会基本条例を軸に「議会改革のPDCA サイクル」をまわしている議会、②「住民と対話する機会」を工夫しながら実施している議会、③「議員のなり手不足対策」に真摯に取り組む議会などが順位を上げている傾向にあることがわかりました。また、区と村は上位2議会のみが総合300位以内に入る結果となりました。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>

▼市と23区 上位10議会と取り組み紹介 ※カッコ内は前年比と 総合順位(300位以降は「-」表記)

<p>■市ランキング (政令市、中核市のぞく)</p> <p>1位 石川県 加賀市議会 (+1/4)</p> <p>2位 三重県 四日市市議会 (-1/5)</p> <p>3位 群馬県 桐生市議会 (+7/6)</p> <p>4位 岐阜県 可児市議会 (+8/7)</p> <p>5位 福島県 会津若松市議会 (-2/8)</p> <p>6位 東京都 町田市議会 (+3/10)</p> <p>7位 新潟県 上越市議会 (-2/11)</p> <p>8位 神奈川県 茅ヶ崎市議会 (-2/12)</p> <p>9位 京都府 福知山市議会 (+4/13)</p> <p>10位 兵庫県 西脇市議会 (-3/15)</p> <p>* 回答数は671議会</p>	<p>▽主な取り組み</p> <p>◀注目▶ 群馬県 桐生市議会</p> <p>委員会による政策型議員提案条例の制定や、高校生・新入社員とまちづくり討論会を開催。順位を7ポイント上げ3位にランクイン。</p> <p>・1位 石川県 加賀市議会</p> <p>PDCA サイクル(計画・経過・実行・検証・改善)で改革を推進。2017年度は「加賀市いじめから子どもを守る条例」「加賀市災害対策基本条例」の議員提案条例を制定した。</p> <p>・2位 三重県 四日市市議会</p> <p>所管事務調査で市民からの提案を募集、各常任委員会における調査事項決定の参考としている。高校生のみを対象に、市議会活動の認知度などを調査するアンケートも実施。</p>
<p>■東京23区ランキング</p> <p>1位 品川区議会 (±0/165)</p> <p>2位 墨田区議会 (+6/255)</p> <p>3位 千代田区議会 (±0/-)</p> <p>4位 新宿区議会 (+1/-)</p> <p>5位 杉並区議会 (+1/-)</p> <p>6位 豊島区議会 (-2/-)</p> <p>7位 港区議会 (±0/-)</p> <p>8位 足立区議会 (+3/-)</p> <p>9位 江戸川区議会 (±0/-)</p> <p>10位 大田区議会 (+3/-)</p> <p>* 回答数は23議会</p>	<p>▽主な取り組み</p> <p>◀注目▶ 墨田区議会</p> <p>委員会での専門的知見を活用しているほか、議事堂以外で出張委員会を開催。順位を6ポイント上げ2位にランクイン。</p> <p>・1位 品川区議会</p> <p>議会改革の検証を経て「議会改革推進会議」「広報会議」「議会報告会等準備会議」「ICT推進会議」4つの会議体を立ち上げた。区内高校生と地域課題について意見交換会を開催。</p> <p>・3位 千代田区議会</p> <p>学識経験者及び区民で構成される政務活動費交付額等審査会を設置している。起立採決に替わる投票システムを導入し、賛成・反対は大型スクリーンに瞬時に表示される。</p>

»次ページで町議会と村議会のランキングをご紹介します(ページ1/2)

≫前ページ市と23区ランキングから続く (ページ 2/2)

<p>■町ランキング</p> <p>1位 北海道 芽室町議会 (±0/1) 2位 北海道 栗山町議会 (±0/21) 3位 神奈川県 箱根町議会 (±0/24) 4位 北海道 福島町議会 (±0/37) 5位 長崎県 小値賀町議会 (+5/38) 6位 徳島県 那賀町議会 (+11/49) 7位 長崎県 長与町議会 (+21/52) 8位 埼玉県 三芳町議会 (±0/53) 9位 埼玉県 嵐山町議会 (±0/54) 10位 神奈川県 大磯町議会 (-5/59) * 回答数は432議会</p>	<p>▽主な取り組み</p> <p>≪注目≫ 長崎県 小値賀町議会 通年議会を採用しているほか、出前議会・模擬公聴会、議会モニターなどで住民参加を促進。5ポイント上げ5位にランクイン。</p> <p>・1位 北海道 芽室町議会 政策形成サイクルに基づく議会運営を推進。地元社会に対する当事者意識の早期形成の意義と必要性を学ぶ「多様な住民による対話の場」として『未来フォーラム』を開催。</p> <p>・2位 北海道 栗山町議会 日本で初めて議会基本条例を制定した議会。現在は、子育て世代を対象とした議会報告会の開催や議会モニター制度を通じて、議会に関心を持ってもらえるよう取り組んでいる。</p> <p>・3位 神奈川県 箱根町議会 横浜駅等において観光誘客活動を行う広域行政調査特別委員会や、財政状況の是正の取り組みとして歳入確保や歳出削減等について調査研究を行う財政改革調査特別委員会を設置。</p>
<p>■村ランキング</p> <p>1位 長野県 南箕輪村議会 (±0/178) 2位 長野県 喬木村議会 (+2/181) 3位 茨城県 美浦村議会 (-1/-) 4位 長野県 宮田村議会 (前回未回答/-) 5位 長野県 原村議会 (±0/-) 6位 沖縄県 読谷村議会 (前回未回答/-) 7位 沖縄県 恩納村議会 (前回未回答/-) 8位 福島県 湯川村議会 (-5/-) 9位 千葉県 長生村議会 (-2/-) 10位 山梨県 鳴沢村議会 (+4/-) * 回答数は72議会</p>	<p>▽主な取り組み</p> <p>≪注目≫ 長野県 喬木村議会 兼業議員を含め多様な人材が議員活動しやすい環境を整えようと、休日夜間議会を試行。2ポイント上げ2位にランクイン。</p> <p>・1位 長野県 南箕輪村議会 女性模擬議会や中学生模擬議会を開催しHPで動画公開している。議長選挙に立候補制を導入しているほか、南箕輪村議会災害時行動マニュアルを策定している。</p> <p>・3位 茨城県 美浦村議会 議員と各種団体が広く意見交換を行う場として一般会議を設置。総括及び意見集約、提言・要望、村長からの回答をHPで公開。「村の未来をみんなで語ろう」をテーマに議会報告会も開催。</p>

■上位議会の主な特徴（早稲田大学マニフェスト研究所の見解）

- ① 議会基本条例を軸に「議会改革のPDCAサイクル」をまわしている
- ② 「住民と対話する機会」を工夫しながら実施している
- ③ 「議員のなり手不足」対策に真摯に取り組む

＜解説＞議会改革を推進するためには、体系立てて議会のあり方を示した「議会基本条例」を制定するとともに、住民目線で検証し改善し続けることが肝心。上位議会は加えて、議会活動への理解・信頼を得るために、「住民と対話する機会」開催や「議員のなり手不足」対策に積極的に取り組んでいる。

▼議会改革度調査2017について

【調査概要】2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。

(回答率74%)。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は下記早大マニ研HPで公開します。

＜お問合せ先＞ 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 永尾、小椋、青木
 TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>